

ロジカル・コミュニケーション

～相手にうまく伝える技法～

● 講座のねらい

日頃仕事上生じる様々な場面で、「ものごとを論理的に捉え、論理的に整理・分析し、論理的に相手に伝える」ための各種手法を学ぶことで、論理的思考や論理的コミュニケーション能力の必要性・重要性に気付き、それらを日常業務の中に取り入れる。

● 研修について

【対象者】 受講を希望する職員

1泊2日

【日程】 第1組 令和6年10月15日(火)～16日(水)
第2組 令和6年10月17日(木)～18日(金)

【会場】 自治研修センター

【予定人員】 各組30名

【講師】 有限会社ヒューマン・ギルド 永藤 かおる 氏

● カリキュラム (2日間)

	午前	午後
1 日 目	(9:30～10:00) ・オリエンテーション (10:00～12:00) ・ロジカル・コミュニケーションとは ・聴き手の共感を得るプレゼン力 相手に伝わる伝え方 (プレゼンテーションの基本)	(13:00～17:00) ・納得を引き出す交渉調整力 ロジックの基本3構図① ①-1 3点並列の構図「説得の構図」(基礎) 並列的に情報を整理できる万能構図 ①-2 3点並列の構図(応用) 演繹法と帰納法、階層化 ・講師への質問記載
2 日 目	(9:00～12:00) ・1日目の質問への回答及び復習 ・問題発見から解決までの実践力 ロジックの基本3構図② ②-1 時系列の構図「報告の構図」 時間の流れをベースに組み立てる構図	(13:00～16:00) ・問題発見から解決までの実践力(続き) ロジックの基本3構図③ ③-1 ブレイクスルーの構図 「時系列の発展版構図」 ・チーム力向上のリーダーシップ力 勇気づけの理論と実習 (16:00～) ・閉講

● 受講者の声

- 時間があっという間に感じるほど、非常に楽しく有意義な内容だった。
- どの発言をしていけばいいか、感覚的ではなく論理的に学ぶことができ良かった。
- 繰り返し演習することで自分もグループも見せ方、伝え方が変わっていくのを実感できた。

● センター職員からの オススメポイント♪

相手に説明する際に、どう伝えればよいか悩んでいる方にオススメです。